

## 事業報告書

1 支援団体名	伊万里市青少年団体連絡協議会								
2 事業名称	水の大切さを学ぶ体験事業「伊万里チャレンジキャンプ」								
3 実施日時	平成27年8月21日～平成27年8月24日								
4 実施場所	伊万里市山代町久原「黒田代野営場」								
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <p>【参加者】小学生:16名、指導者:24名</p> <p>【開催地】伊万里市山代町久原「黒田代野営場」</p> <p>【日程】8月21日～8月24日(3泊4日)</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日目(8/21) 都川内ダム見学、開村式、テント設営、食卓・食器づくり、夕食(野外炊飯:カレーライス)</li> <li>・2日目(8/22) 朝食(野外炊飯:ご飯、味噌汁)、ラリー8km(弓矢体験、距離当てゲームなど)、昼食(手作り弁当)、夕食(野外炊飯:屋台村バイキング)、星空観察、入浴</li> <li>・3日目(8/23) 朝食(野外炊飯:ご飯、味噌汁)、レンジャー体験、昼食(流しそうめん、竹筒ごはん)、竹細工、お菓子作り体験、夕食(野外炊飯:ご飯、スープ、焼き魚、サラダ)、キャンプファイヤー</li> <li>・4日目(8/24) 朝食(パン、ジュース)、テント撤収・清掃、作文、閉村式、解散</li> </ul> <p>(事業実施効果)</p> <p>初日に都川内ダムを見学し、洪水調節、生活・工業用水の確保など、ダムの役割や水の大切さについて学習しました。その後、水道・電気・ガスがない「黒田代野営場」で、野外炊飯、狭いテントでの共同生活を体験。団体生活を通じて、子どもたちは「火・水・命」の大切さを学び、協調性や忍耐力を養いました。過酷な状況下でも、さまざまな体験や活動を行うことができたという「達成感」は、子どもたちの心にしっかりと刻み込まれているものと確信しています。</p>								
6 参加内訳	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">総人数</td> <td style="text-align: right;">40名</td> </tr> <tr> <td>(1) 主催者参加</td> <td style="text-align: right;">24名</td> </tr> <tr> <td>(2) 日本人参加((1)を除く)</td> <td style="text-align: right;">16名</td> </tr> <tr> <td>(3) 外国人参加((1)を除く)</td> <td style="text-align: right;">名</td> </tr> </table>	総人数	40名	(1) 主催者参加	24名	(2) 日本人参加((1)を除く)	16名	(3) 外国人参加((1)を除く)	名
総人数	40名								
(1) 主催者参加	24名								
(2) 日本人参加((1)を除く)	16名								
(3) 外国人参加((1)を除く)	名								
7 今後の方針	<p>水の大切さを実感するため、タンクで水を運搬したり、出来る限り節水するなど過酷なキャンプでしたが、感想文には、水のありがたさがわかった等の記述もあり、是非、来年も継続して実施したいと考えております。</p>								

都川内ダム見学：監視機器



都川内ダム見学：監視機器



野外炊飯：カレー作り



流しそうめん



綱渡り体験



キャンプファイアー

